

M&A セミナーのご案内

2023年7月吉日

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

新型コロナ禍の影響によって世界経済のマクロ環境は大きく変わりました。将来の見通しを立てるのがこれほど困難な時代は初めてではないかと思えます。また、日本経済の縮小傾向が強まり、これから中間所得層の消滅の危機を迎えます。中間層向けのビジネスを展開してきた多くの企業は、戦略の練り直しが必要と言えます。さらに、これまで盤石と考えられていた電機・自動車・半導体機器のセクターでさえ、海外企業の追い上げ、技術革新によって、その存続に危機を感じる機会が増えています。

また、東京証券取引所が3月31日に「資本コストや株価を意識した経営」に取り組む要請文を出しました。そこでは、「PBR1倍割れからの脱却」を図る一部企業だけでなく、すべての上場会社が、自社の株価に真正面から向き合うことを要請されています。PBRはROE(資本効率性)×PER(将来の成長期待)に分解されることから、会社の成長戦略(PER)を描き、IRを通じて株式市場に今よりも積極的に説明し続けることが必要になります。

上記のような背景のもと、今後の企業の維持・発展を図るため、成長産業や成長地域に経営の軸足を移す手段として、オーガニックに事業を立ち上げるか、企業買収を仕掛けるという選択肢が考えられます。ただし、経営の時間軸が短期化した状況下において、オーガニックに新規事業を立ち上げて成功することの難易度は、以前と比較して格段に上がっています。

そこで、多くの企業は「時間を買う」「シナジーの実現」というM&Aを中心とした成長戦略を採用しています。しかし、M&Aにも数多くのリスクが含まれており、会計士の立場からは、最も重大なリスクは高値掴みと考えています。

そのため、地元関西企業様のM&A遂行力の向上の一助になることを期待して、価値評価の知識を習得する機会をご提供させて頂くこととしました。現在及び将来M&A業務に携わる方々を対象に、価値評価及び財務税務DDにおける「現場での典型論点及び解決策」を中心にお話できればと考えています。

本セミナーによって、関西の企業様が、成長戦略の一つであるM&Aを有効に活用され、発展されることを心から願っています。

■ セミナー講師:公認会計士・税理士 中田博文

新日本監査法人、M&Aアドバイザー会社(PwCアドバイザー、EYTAS)において10年間にわたり会計監査、財務DD、価値評価業務に従事。総合商社丸紅において、交通プロジェクト部門(台湾、タイ)の経理業務、海外石油・ガスインフラ資産への事業投資に4年間、関与。2018年3月に独立開業を行い、M&A関連業務(財務DD、税務DD、価値評価)、スタートアップ企業の支援(事業計画の策定、ストックオプションの設計等)及び企業再生支援に従事している。

■ お問い合わせ先

中田公認会計士事務所/インテンシティ合同会社
650-0024 兵庫県神戸市中央区海岸通6番地 建隆ビル506
Direct: 090 4286 1817 | TEL: 078 515 6118 |
hirofumi.nakata@n-cpaoffice.com

- 対象者 事業会社において M&A 業務に関与されている又は関与予定のビジネスパーソン
- 開催日時 **2023 年 7 月 27 日(木) 18:15 - 21:15**
- 会場 **〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江 1-1-24 近商ビル 6F 会議室**
 大阪メトロ・四つ橋線「四ツ橋」駅 3 番出口より徒歩 30 秒
 大阪メトロ・御堂筋線「心斎橋」駅 北改札から徒歩 7 分程度



- 定員 30 名(先着順)
- 受講料 無料
- 申込方法
 - ・①会社名、②役職、③氏名をメール(hirofumi.nakata@n-cpaoffice.com)下さい。
 - ・受付確認・ご案内メール・レジユメをご送信致します。
 - ・1 社につき 2 名様までご参加可能です。
- 申込締切 **2023 年 7 月 21 日(金)**
- 内容
 - ①株式価値評価 (DCF 法)
 - ②株式価値評価(マルチプル法)、支配権プレミアム、非流動性ディスカウント
 - ③株式価値評価の演習(実際に Excel を使い株式価値を計算します)
 添付チラシをご参照下さい。